



福岡県小郡市大板井1143-1

電話番号 0942-72-7221

FAX 0942-72-7222

# そら

発行人

こぐま福祉会  
「そら」編集委員会



<http://www.koguma.ed.jp>



ゆう・はぐ・しろくま  
マラソン大会  
令和3年11月5日(金)

新年明けましておめでとうございます

コロナ禍での令和3年は生活の中で規制が多い一年でした。こぐま福祉会内では感染対策を徹底し、そのため『夏まつり』や『もちつき』等できないこともありました。それでも、利用者の皆様を楽しめる様々な工夫をしながら取り組んできた一年でした。振り返ってみますと、何事もなく一年が過ぎましたこと、職員の頑張りだけでなく、皆様のご協力のおかげだと思っております。

ただ、いつ感染拡大するのかわからない現状では、新しい年も、まだまだ気を緩めるわけにはいきません。安心して当福祉会を利用していただけるように職員一同継続して感染対策に取り組んでいきたいと思っております。皆様におかれましても引き続きご理解ご協力のおほよろしくお願いいたします。

今年の干支は寅年です。中国伝来の十二支は、もともと植物が循環する様子を表しており、その年の特徴につながるというわれています。寅は十二支の3番目で、子年に新しい命が種の中で芽生え、丑年には種の中で育ち、寅年は、春が来て根や茎が生じて成長する時期だとされています。じっくりと家にいることが多かったコロナ禍で各々が取り組んできた事が、今年には芽になり少しずつ伸び始めるそんな年になるといいますね。皆様に素敵な春が訪れることを願っております。

本年もどうぞ宜しくお願いします。

(常務理事 林)

心の窓



放課後等  
テイサービス  
修平さん

スタッフの皆さんいつもお気遣いありがとうございます。「大きくなられましたね」と声をかけ見守って頂く先生方、一緒に考えてくださる相談員さんとても心強いです。

生後1ヶ月で「難聴でダウン症候群」と宣言を受けその場で泣き崩れました。第1子で子育ても障害の事も全くの無知、各方面に相談するも翻弄し追い詰められて不安だらけでした。生後7ヶ月目より個別訓練に通い始め、現在は月2回の放デイのダンススポーツでお世話になっていきます。活動中、ロビーで待機していると色々と目に入ります。下の子を抱っこして手を引いているお母さん、多分仕事を抜けて来て兄弟児を見ているパパ。当時の自分を重ねています。同時に思い出されるのがキャンプで出会った先輩ママたちです。直ぐに定員になる程人気の夏のキャンプ。小学1年生から参加しています。当時の高校生キャンプの参加者の明るく元気なママ達。送り出し時、ほんの少しだけお話ししたママ達。子供さんの「えっ？」というひやひや行動やびっくり行動を笑い話

に変えて雑談し子供に振り回されている私に「大丈夫、大丈夫！何とかなる」と声をかけてくださいました。バスが出発したとたん「よし！行った！」とほんとにどっしりと心底から全てを丸ごと受け入れてあるように見えました。

今、私はこのママ達のようになれているのかな？と思っています。しかしこれだけはハッキリ言えます。無理して元気にしていたのではなく全てを受け入れて楽しんでいたとわかります。それは今私が、息子を授かって良かったと感謝しているからです。この先、多少の不安はありますがハンデイのある子の親になれたことで人の何倍もの沢山の出会いと経験ができました。こんな気持ちになれたのも見守って下さる方々との出会いのおかげです。感謝！です。

私達親子にとって暖かく安心できるこぐま学園とも一先ず卒業です。心残りは皆勤賞を狙っていたキャンプが世情で中止となったことです。こぐまと言え夏場のキャンプ。親も子も成長できる素晴らしい企画です。続けて頂ける素晴らしい企画です。最後に18年間、沢山の思い出と配慮をありがとうございます。



H26  
キャンプ  
にて

(修平の母)

こぐまLINE



にしやま  
受付 西山

皆さま、こんにちは。受付の西山と申します。今回は、このような機会をいただいたので、簡単ではありますが自己紹介をしたいと思います。私はバルーンが有名で『がばいばあちゃん』でお馴染みの佐賀県で生まれ育ちました。幼い頃はいつも何処かに擦り傷を作るほど活発で、体を動かす事が大好きな子供でした。小学4年生でバスケットボールを始め、高校生までの9年間はバスケットの日々を送っていました。高校を卒業し社会人となり、様々な経験を重ね、現在は縁あってこぐま学園で働かせていただいております。窓口で利用者様のリハビリを頑張っている姿やニコニコとした笑顔を拝見するたびに、いつも元気と癒しをもらっています。私には5歳の娘と1月で1歳を迎える息子がおり、子育てに悩み奮闘する毎日を送っています。こぐま学園での経験は家庭でも役立つ事が多く勉強になる事ばかりです。

まだまだ至らない点ばかりですが、利用者様が安心して療育を受けていただけるよう、一生懸命サポートを行っていきたくと思いますので、今後ともよろしくお願い致します。

各グループでたくさん  
Xmasを楽しんだよ♪



お正月制作をしました!

今年もはぐ・しろくま・ゆうの子どもたちのお正月制作が賑やかに各部屋に飾られました。絵の具や色画用紙を使ってそれぞれの制作物が出来上がりました。このほかに書初めや双六、福笑いなどを通して、お正月という季節の行事をたくさん感じていきたいと思えます。

(児童指導員 立山)



成人  
おめでとうございます



可楓さん



古賀さん



裕太さん・桜次郎さん



可楓さん・武さん・裕太さん・桜次郎さん



三浦さん



重松さん



森田さん

### 劇団四季チャリティー公演

12月6日(月)に、日産労連よりご招待いただいた「劇団四季クリスマスチャリティー公演」にSmile Workのみんなで鑑賞に行きました。一流の劇団の迫力ある演技や凝った舞台セットを間近に見てテンションも最高潮！カーテンコールでは役者さんへの精一杯の拍手と手を振る皆さんの姿がありました。帰りの車の中では「〇〇の役者さんがイケメンやった」「大阪弁が良かった」等の感想で大盛り上がり。皆さんの表情も明るく、明日も頑張ろう！と元気をもらえた一日でした。

(職業指導員 別府)



### 就職おめでとう！

就労移行支援事業所 Work Step より令和3年度2名就職されました。

☆高齢者医療施設

1名 施設内消毒業務

☆物流センター

1名 ピッキング業務

それぞれ苦しいことにもぶつかりながら訓練に励み、その中で「工夫すれば必ず道は見つかる」と実感して掴んだ就職先です。今後も諦めない心を持ち続け「継続して働き続ける」を目標に頑張ってほしいと願っています。

(職業指導員 別府)

### 園内職員研修

11月29日(月)に第17回園内研修を行いました。昨年は新型コロナウイルス感染症予防のため実施を見送り、2年振りの実施となりました。各部署からの4演題の発表と講演では金子所長より「今後の医療と福祉の連携について」の講話がありました。

今回の研修を日々の療育に繋げていきたいと思えます。

(園内研修係

伊藤かおり)



### 防災訓練について

毎月の避難訓練の際に、これまでは集合の形でみんなで集まり、災害時の対応や備えについて確認作業を行っていました。昨年度から新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、密を防ぐために全員で集合する事を控えていきましたが、11月からは十分に対策をとりながら、短時間ではあります。避難場所に集合し実施しています。

今の時代、火災や地震、また集中豪雨、大型台風、大雪など様々な災害のリスクが高まっており、今まで以上に警戒や備えが必要になってきています。こぐま福祉会としていっても、災害対策を万全に行なっていきたいと思っておりますので、ご理解ご協力頂ければ幸いです。

(防災安全委員会 木下義博)

### 入退職者の報告

入職者

・副島 沙也加 (看護師)

・中垣 千秋 (バス添乗)

退職者

・川口 寛子 (支援員・パート)

・佐藤 麻子 (事務・パート)

・富安 朋子 (保育士・常勤)

・西村 康子 (看護師・パート)

※五十音順

ありがとうございました



### 事業休止のお知らせ

尾久保研修所みんなの館「児童発達支援・放課後等デイサービス・就労継続B型事業」につきまして、諸事情により令和3年12月末日をもって休止となりました事をお知らせいたします。これまでご利用、ご支援いただきました皆様にご心より感謝申し上げます。

なお、尾久保研修所につきましては継続して運営いたします。

(理事長 佐藤)

### 行事予定

2月 19日(土) 避難訓練

3月 3日(木) はぐ・しろくま・ゆう 令和4年度新規契約説明会

4日(金) 避難訓練

28日(月) はぐ・しろくま・ゆう 就学お祝い会

29日(火) 31日(木) 新年度準備のため休園

4月 1日(金) はぐ・しろくま・ゆう 新年度の療育開始

始園式

診療所リハ 開始

おとな支援部 開所

コロナウイルス感染症の状況に応じて行事の変更をさせて頂くことがあります。ご理解とご了承のほど、よろしく願います。

